

電話回線への接続に「苦勞」

昔は、海外のホテルなどから日本に連絡を取るときは、高い料金を払って国際電話をかけるしかありませんでした。

しかし、1990年代に入ると、ノートパソコンを持ち歩いて、ホテルの部屋で電話回線につなげば、パソコン通信で連絡できるようになりました。デジタルデータをモデムを使って人間の音声に見せかけて電話回線に流すため、通信速度が遅く、また事前に通信相手と同じパソコン通信サービスに加入しておく必要があります。しかし、従来に比べれば、世界中どこからでも格段に安い費用で連絡が取れるようになりました。

もっとも、ホテルによっては、パソコンのソフトでホテルの電話交換機を介して外線に接続することが簡単にできず、特殊な細工が必要なものもありました。また、歴史の古い高級ホテルで、電話機の接続がモジュラージャックでないところはお手上げでした。

電話よりLANの設備

1990年代の後半になると、パソコン通信に代って、インターネットのメールが広く使われるようになりました。また、電話回線に代って、ブロードバンド回線やローカル・エリア・ネットワーク(LAN)が使われるようになり、通信速度がはるかに高速になりました。

軽井沢の小さいホテルを利用したとき、ホテルの部屋に電話がなく、その代りにLANの端子が用意されていて驚いたことがあります。「皆さん携帯電話を持っているので電話機はあまり要らないのです。しかし、中にはインターネットを使いたいという人もいるのでLANを用意しました」とそのホテルのオーナーは言っていました。

3G/4G、WiFiでインターネット接続

2007年にiPhone、2010年にiPadが登場して、モバイル通信の新時代が始まりました。もはや、重く、かさばるノートパソコンを持ち歩く必要はなくなりました。また、第3世代・第4世代の携帯電話回線(3G/4G)が使えるところなら、どこからでもインターネット接続ができるようになりました。真のモバイル時代の到来です。

スマートフォンやタブレットは3G/4Gのほか、無線LAN(Wi-Fi)でもインターネット接続ができます。最近では、自宅や職場でWi-Fiの設備が用意

第11回

3G/4Gか、WiFiか？

モバイル通信の変遷

されているところが多く、駅や空港、コンビニ、コーヒショップなどで、公衆のWiFi網が使えるところが増えています。これらWiFiが使えるところでは、3G/4GよりWiFiを使った方が安く、高速の通信ができます。

小生は、スマートフォンでインターネットを使うのは、自宅、ホテルなど、WiFiが使えるところが多いので、日常は3G/4Gでのデータ通信機能を使っています。

は、ホテルを選ぶとき、部屋でWiFiが使えることを重要な条件にしています。

WiFiを使い易く！

このようにWiFiには利点が多いのですが、現在の公衆WiFi網には問題点も多数あります。

まず第一に、有料のWiFi網や携帯電話事業者が提供する無料のWiFi網は、事業者ごとに使える公

大半の旅行者はウェブを閲覧するだけなのに、どこでこの面倒な操作を要求するのか理解に苦しみます。一歩ホテルに入ればWiFiが認証などなしに自由に使えるところも多いのです。

3G/4Gか、WiFiか？

インターネット接続に3G/4GでなくWiFiを使うことは、ユーザーだけでなく携帯電話の事業者にとっても大きなメリットがあります。3G/4G回線の混雑緩和のため、3G/4G回線の負荷を別の回線に移す(オフロード)することが大きな課題だからです。

こうして、ユーザーにとっても通信事業者にとってもメリットがあるため、今後は3G/4GとWiFiをどう使い分けるかが大きな課題になると思われます。

スマートフォンなどは、WiFiが使えるところでは極力WiFiを使い、3G/4GはもっぱらWiFiが使えないところで使われるようになると思います。3G/4Gの大きな市場はカーナビなど車載器のインターネット接続になるのではないのでしょうか？

ただし、こいつ使い分けが実現するためには、3G/4GとWiFiの間で相互に自動切り替えを行う垂直ハンドオーバーの技術の確立、公衆WiFi網の改善など、まだ解決すべき問題が多いようです。

TOMORROW
YESTERDAY

ITの
昨日、今日、明日

連載

酒井ITビジネス研究所
代表 酒井 寿紀



ウェブサイト
「Tosky World」
http://www.toskyworld.com/
ブログ「Tosky's IT Review」
http://toskysitreview.blogspot.jp/
E-mail: webmaster@toskyworld.com

《著者略歴》
1940年生まれ。
1964年 東京大学工学部卒業。
1964年から2002年まで日立製作所グループでコンピュータの開発などIT関係の業務に従事。
2002年 酒井ITビジネス研究所(個人事業)を開業し、IT関係の記事を執筆。
《趣味》 淡彩スケッチ、エッセイ執筆、旅行。

オフにしています。こうすれば不要な広告の受信のために3G/4Gを使うこともなく、データ通信料がゼロの月もかなりあります。

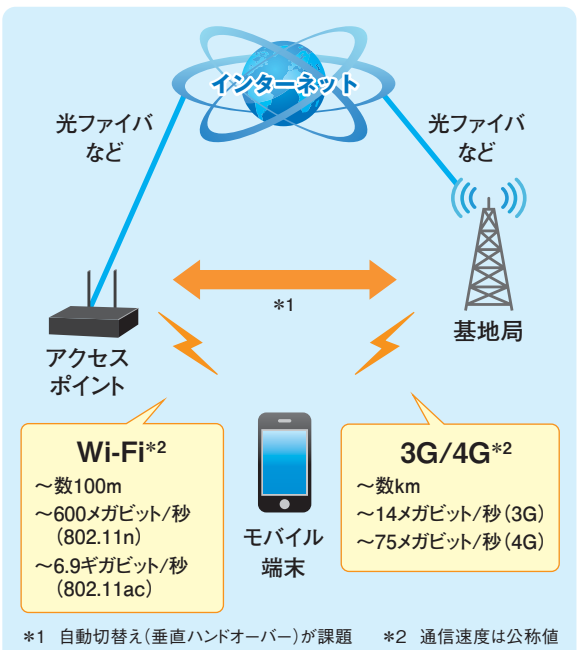
もちろん小生も、旅行中などは3G/4Gでのデータ通信をオンにしています。また先日入院したときは病院に患者用のWiFiの設備がなかったため、これを見ている間に、データ量が8日間で400メガバイトを超えてしまいましたが、データ量が少ないときは従量制で、それが約9メガバイトを超えると5,000円台の定額料金になる契約をしていたので心配不要でした。

このように、平常はできるだけWiFiを使った方が費用がかからず、高速通信ができるため、最近では世界中でWiFiを使えるホテルが増えています。小生

共施設や店舗が違い、近くにアクセスポイントがあっても、別の事業者のものでは使えないことです。

電話回線のダイヤルアップ接続には、全世界のアクセスポイントが使えるiPassというローミング・サービスがありました。最近はそのWiFi版が始まっていますが、今後個人でも妥当な料金で世界中のアクセスポイントを使えるようになることが望まれます。最近公衆WiFiサービスの卸と小売りの分化が一部で始まっているのは、その萌芽と見ることもできます。

第2に、公共施設などで無料のWiFiを使うときに、メールアドレスなどの入力や要求するものが多いことです。これは外国人の旅行者に、日本で最も不便な点だと言われているようです。



3G/4G 対 Wi-Fi